

1.研修プログラムの名称

呼吸器内科研修プログラム

2.研修概要（理念・特徴）

呼吸器内科は、肺を中心とした呼吸器系領域の疾患を取り扱う診療科です。その中には肺特有の疾患だけでなく、循環器系、膠原病、神経など他領域との関わりも多く、また炎症性、免疫関連肺疾患から腫瘍性疾患、呼吸生理に関わる疾患、感染症性肺疾患まで非常に多岐にわたる分野です。日常診療の場でも遭遇する機会の多い領域であり、将来呼吸器内科を志望する医師はもとより、その他の内科、内科系以外の専門分野を志望する医師においても将来役立つものと考えます。

3.到達目標

病棟研修を通じ、呼吸器内科入院患者の一般的・全身的な診療とケア、及び一般診療で頻繁に関わる症候や呼吸器内科的疾患に対応する能力を学ぶ

呼吸器内科入院患者の一般的・全身的な診療とケアを学び、症例報告会にて的確な報告が行えること

4.指導体制・方略

1) 指導医、大学院生、臨床研修医からなる医療チームを結成し、各症例の診療にあたります。

5.週間予定表

	月	火	水	木	金	土
8:00	病棟勤務	病棟勤務	病棟勤務	病棟勤務	病棟勤務	病棟勤務
8:30						
9:30						
12:00						(特別講演など)
13:00	気管支鏡検査 3F 放射線部	病棟勤務	病棟勤務	気管支鏡検査 3F 放射線部	病棟勤務	
16:00	呼吸器カンファレンス (9F901 号室)			病棟勤務		
		呼吸器外科・放射線科合同カンファレンス				

※1：全スタッフ輪番制で呼吸器系の著明な国外雑誌を読み、最新のトピックスを報告します。毎週行います。

6.カンファレンス

7.研修活動

8.評価

1) 自己評価

患者記録表、教育的行事の参加記録並びに経験記録表に記録する

EPOC を用いて自己評価を行う

研修事後レポートを用いて自己評価を行う

2) 指導医による評価

EPOC を用いて評価する

研修事後レポートより評価する

他者評価表を用いて評価する

研修終了時に試験を行い、振り返りをおこなう

3) コメディカルによる評価

EPOC 又は評価表を用いて評価する

他者評価表を用いて評価する

4) 研修医による評価

EPOC を用いて指導医（上級医）、診療科・病棟、研修医療機関、プログラムを評価する

評価表を用いて指導医並びにコメディカルを評価する

9.その他特記事項

少人数の医局ですが、呼吸は生命にとって重要な働きですので、呼吸器内科に興味のある方はもちろんのこと、将来内科系以外を専攻する方も歓迎いたします。

10.研修中に作成する病歴要約

経験すべき症候

ショック、**体重減少・るい瘦、発熱**、意識障害・失神、胸痛、心停止、**呼吸困難**、吐血・喀血
下血・血便、嘔気・嘔吐、腹痛、便通異常(下痢・便秘)、運動麻痺・筋力低下、興奮・せん妄

終末期の症候

経験すべき疾病・病態

認知症、心不全、高血圧、**肺癌、肺炎、急性上気道炎、気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患(COPD)**
急性胃腸炎、依存症(ニコチン・アルコール・薬物・病的賭博)